

不易流行

～和賀組社長からのメッセージ～

VOL.21 (2017.12.27)

平成29年度スローガン
おかげさまで140周年！新たな飛躍への一步！
みんなで目指す顧客感動経営
Improve Customer Loyalty
～和賀組さんで良かったと言われよう～

株式会社和賀組 代表取締役 和賀幸雄

例年に比べ本格的な降雪が早く、当社の国道除雪や JR の鉄道除雪作業も早い出足で、既に冬本番の体制となっております。また土木や建築の現場で大雪の影響をあまり受けずに済んだことは、工程管理の徹底と各現場の頑張りが有ったことによるものであると感謝いたします。

2017 年も残すところわずかとなりました。皆さんにとってはどんな一年でしたでしょうか？会社として今年は創業 140 周年に当たる年でした。特に記念事業等はありませんでしたが、県庁所在地である秋田市に拠点を構えて戸建注文住宅の販売を開始し「R+ハウス秋田北」として営業を始めました。このこと自体は小さな一歩かもしれませんが、将来大きな挑戦であったと振り返られるように育てて参りたいと思います。個人的には湯沢商工会議所会頭、雄勝・湯沢市建設業協会副会長や建設業人材確保プロジェクト委員長として多忙な一年でありました。そのような中でも 6 月の末にはフランス・ドイツに、



11 月初めにはアメリカに行く機会を頂きました。フランスでは国の人口を上回る観光客が世界から訪れており、既存のホテルでは賄いきれずに、エア B & B 社の様な民泊業者が業績を伸ばしておりました。日本でも来年 1 月から「宅宿泊事業法（民泊新報）」が施行され、営業日数 180 日を上限に住宅や共同住宅でも宿泊施設として提供することが可能となります。つまりアパートや貸家を宿泊したい人に提供できるという事で、これも大きなビジネスチャンスととらえることができます。アメリカではイリノイ州シカゴとカリフォルニア州ナバ・サクラメント・サンフランシスコを回りました。築 100 年を超えた木造住宅が数億円で売買されておりましたが、そこでは断熱と気密を最高水準まで高めたリフォームが行われており、建具・設備についても最新のものに入れ替えるなどのメンテナンスが徹底しておりました。今後は日本でも「住宅とは高性能でメンテナンスしながら 100 年以上住むことができ資産価値が減少しないもの」という認識が常識に変わってくるものと思われる。



何かと気ぜわしく忙しい年末を迎えますが、皆様には体調管理にくれぐれも気をつけてお過ごし頂き、どうぞおすこやかに新年をお迎えになられますようお願い申し上げます。また国道・J R の除雪作業に従事される皆様には、年末年始も大変ご難儀をお掛けしますが、安全な通行確保と安全安定輸送確保の為にどうか頑張って頂きますようお願い申し上げます。来年も皆様にとって素晴らしい年でありますように。

何かと気ぜわしく忙しい年末を迎えますが、皆様には体調管理にくれぐれも気をつけてお過ごし頂き、どうぞおすこやかに新年をお迎えになられますようお願い申し上げます。また国道・J R の除雪作業に従事される皆様には、年末年始も大変ご難儀をお掛けしますが、安全な通行確保と安全安定輸送確保の為にどうか頑張って頂きますようお願い申し上げます。来年も皆様にとって素晴らしい年でありますように。

湯沢イクボスリレー第一号



湯沢市から取材を受けました。市のHPに載っていましたのでご覧下さい。

「建設業の経理 2019 年春号」取材

12 月 12 日に建設産業経理研究機構と東京の出版社から取材を受けました。～建設イノベーション探訪～という連載ページに載るそうです。



初丑

今年は正式には 28 日でしたが、年末ということで早めの 16 日に開催されました。



90 名近い参加を頂きました。

